

ふるさと農園

10月の農園
秋茄子が美味しい!



10月となると初秋のにおいがしてきます。今を盛りと咲いているコスモス、



紫つるくさも美しい花をつけています。ピーマンも赤くなり、秋茄子は収穫時期です。9月に蒔いた人参が大きくなりました。9月に苗を植えたネギは収穫が出来ます。S・O

会員便り

“飛騨・乗鞍山麓
「五色ヶ原の自然」”

平成22年9月29日(30日の1泊2日のトレッキングに行ってきました。



朝一〇時に雨の中、標高1600m・岩魚見小屋を出発し、標高1400mの岨小屋までの約4時間・ショートコースです。1日の入山は人数制限があり、8人に1人のガイドさんがつきます。乗鞍岳西側中腹の斜面に展開する約3000ヘクタールの五色ヶ原はほとんど手付かずのバラエティーに富んだ自然をめぐることが出来ます。6万年前に噴火して出来た地層は、多くの溪流と池、湿原、多くの動植物が生息し、クマの爪あとが残る大木を触ったり、滝の轟音に圧倒され、雨や霧の悪条件も吹っ飛び、大自然の美しさに感動しました。下山した後は平湯温泉でドロドロの衣服を脱ぎ捨

て、さっぱりとした気分一路大阪へと帰ってきました。

五色ヶ原周辺マップ

前日の早朝にJR大阪駅を出発し、途中に世界遺産の「白川郷合掌造り」や飛騨高山の町並みを観光し、翌日の鋭気を養うべく早い目に旅館に宿泊した H・N

とけいそう

戦前の郵便貯金は

思い出貯金

通帳をこのまま 残しておこう!

産経新聞の、夕焼けエッセイ、という一般読者の投稿欄があります。今年の入賞者のタイトルは『幻の郵便貯金』。90歳の池田市の男性でした。内容は「昭和18年9月(23歳)に召集を受け、入隊後すぐスマトラに出兵した。入隊時小遣いにも要ろうかと直前十六円で郵便貯金開設、その後野戦郵便局で軍票で支払われた俸給を入金し、最終記録が昭和20年7月の合計二百二十一円。昭和22年11月に帰還し、生活に追われて落ち着い



た頃、通帳を持って郵便局に行くと、十年以上入出金あるいは利子記入のないものは無効とする規則が書いてあるでしよう。記念にとっておかれたらとそっけない返事。幻の二百二十一円の時価を知りたいもの」と結んでおられました。

我が家でも戦前の郵便通帳を持っている篤信が同じ事を度々言っていました。父博愛は北朝鮮で終戦を迎え、帰路妻(澄子)を亡くし、残り家族6人を連れて1年かけて山口県仙崎に上陸し、福岡田主丸の老家にお世話になったようです。この郵便貯金通帳も思い出を確かにする一つです。子どもひとり一人の名義でつくられていて、最終記録が昭和19年4月合計三十六円五銭。(昭和19年に亡くなった私の父・庄太郎は給料が大体百円で職人として高給だったと母キク

ヨがいつていたんです(・・・)

ところが今年8月、政府が引揚者の郵便貯金の払い戻しを決定したという新聞記事をみつけ、早速篤信が自分で利息だけを試算しました。何と現在のわずか七千円くらいやはり思い出貯金に通帳をこのまま残しておこうという事になりました。 S・U



鳥取砂丘・砂の美術館

砂と水だけを固めて作った彫刻です。今年のテーマはアフリカで、動物たちが生き生きと彫られています。 S・K

四季彩



T・N

藪蘭(やぶらん)
和名：藪蘭(やぶらん)
科名：百合(ゆり)科
似た花に「山菅」がある。
英名：Lilyturf

学名：Liriope platyphylla
Liriope はギリシャ神話の女神の名前。

花期：7月25日頃～10月末
日陰に生え、日本庭園の木々の根本にアクセントとして植えている。

「あしびきの山菅の根のねもころに
我がそ恋ふる君が姿に」(万葉集)
この山菅は「竜の髭(りゅうのひげ)」の古名で、この当時「藪蘭」は日本にはなかった。
ひげの漢字：髭→くちひげ 鬚→あごひげ 髯→ほおひげをあらわす。
10月26日の誕生花。花言葉：「謙讓」(けんじょう)